

東日本大震災

フォトボイス (写真と声) 女性たちが見た・経験した大震災 福島 報告会と展示会

フォトボイス (Photo Voice) とは、写真と撮影者の「声」(ことば)によって、写真だけでは伝えられないこと、言葉だけでは伝えにくいことを社会に発信する手法です。今回の大地震・津波・放射能被災によって、福島的女性たちは何を見、経験し、心に留めたのでしょうか。いまだ写真撮影に慣れていなかった女性たちが、「写真と声」によって自分の被災の状況や、避難している心境を伝えると共に、そこからみえる課題について共に考えてみたいと思います。



二本松市

(福島県男女共生センター 未来館フェスティバル県民参加企画)

報告会 日時: 11月23日(金・祝日) 10:00~12:00

場所: 福島県男女共生センター2階 多目的研修室

展示会 日時: 11月23日(金・祝日)、24日(土) (両日とも10:00~15:00)

場所: 福島県男女共生センター2階 多目的研修室

郡山市

報告会 日時: 11月25日(日) 13:30~15:30

場所: 郡山駅前ビッグアイ7階 市民プラザ第2会議室

展示会 日時: 11月27日(火) (12:00~17:00)、28日(水) (10:00~17:00)

場所: 郡山駅前ビッグアイ6階 展示室 3 (仙台のグループのフォトボイス作品も若干展示)

報告会内 容

フォトボイスとは / フォトボイス作品紹介 (スクリーン投影)

参加メンバー (撮影者) のお話 / 会場参加者との話し合い など

●主催: 女性の自立を応援する会 (郡山) 連絡先 TEL.024-953-6255

●連携: 東日本大震災女性支援ネットワーク <http://risetogether.jp.org>

フォトボイス・プロジェクト 連絡先 photovfmi@gmail.com

◆協力: 日本財団 (CIPA フォトエイド基金)、国際協力 NGO オックスファム・ジャパン、オリンパス (株)、ミシガン大学・日本学研究センター、女性とジェンダー研究機関、国際保健健康センター